

調査票

職域におけるがん検診等に関する調査

事業所向け

ID : 100001

- この調査票では、貴事業所での従業員に対する「がん検診」の実施状況や取組等についてお伺いし、今後の高知県のがん対策に関する取組に反映させることを目的に実施するものです。
- 調査結果は、事業所が特定されないよう統計処理を行います。
- 特に指定のない限り、貴事業所の常用雇用者の状況についてお伺いします。
- 特に指定のない限り、令和5年度（令和5（2023）年4月1日から令和6（2024）年3月31日まで）の状況についてお伺いします。
- この調査では、国が推奨する5つの部位のがん検診を中心にお伺いします。
(胃、大腸、肺、乳、子宮頸)
- 「がん検診」という名称の検診を受けた場合だけではなく、職場の定期健康診断や人間ドック等でがんの検査を受けた場合も含めてお答えください。
例：バリウムを飲みX線を撮る検査＝胃がん検診
胸部のX線（レントゲン）を撮る検査＝肺がん検診
- 調査票は全部で7ページで、回答は10分ほどで終わります。
- 回答はこの調査票に直接ご記入ください。

ご回答期限 令和6年6月19日（水）

本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願いいたします。

【本調査で使用する用語の解説】

常用雇用者：期間を定めて雇用されている人又は1ヶ月以上の期間を定めて雇用されている人

従業員：事業所に所属して働いているすべての人

回答いただいた方の中から抽選で20名様に5,000円相当の賞品をプレゼント！

高知県産和牛 5,000円分 5名様 四万十産うなぎ 5,000円分 5名様

高知県産ぶどう 5,000円分 5名様 QUOカード 5,000円分 5名様



(調査受託者：返送・問い合わせ先)
せるほ株式会社
(〒780-0945 高知市本宮町105番地25)
電話番号：098-855-6101（平日9:00～17:00）
FAX：098-855-6102

(調査実施主体)
高知県 健康政策部 健康対策課
(〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号)

＜貴事業所の概要についてお伺いします＞

問1 以下についてお答えください。

調査結果は就で形成する事業所向けに資料に反映する予定です。特に取組内容等について、取組からお伺い合わせさせていただいた方が調査結果の記載をお願いいたします。（公表資料は匿名化してデータとなりますので事業所が特定されることはありません。）

郵便番号	住所
事業所名	FAX
電話	担当者の部署
担当者の所属	担当者の氏名
1. 連絡先	事業所の全常用雇用者数（年々別）
	（数字を）記入ください。）
	事業所と同一企業（同一会社）に属するすべての事業所（本社、支社、工場、営業所等）の常用雇用者数を記入してください。調査事業所が1企業1事業所である場合には企業全体の常用雇用者数は調査事業所の常用雇用者に一致します。
2. 常用雇用者数 （令和6年4月1日現在）	企業常用雇用者数 （本・支店を含めた全常用雇用者数）
	1 10～19人 4 50～99人 7 300人以上
	2 20～29人 5 100～199人
	3 30～49人 6 200～299人
3. 業種 （1つだけ○）	1 農業、林業 10 金融業、保険業
	2 漁業 11 不動産業、物品賃貸業
	3 鉱業、採石業、砂利採取業 12 学術研究、専門・技術サービス業
	4 建設業 13 宿泊業、飲食サービス業
	5 製造業 14 生活関連サービス業、娯楽業
	6 電気・ガス、熱供給・水道業 15 教育、学習支援業
	7 情報通信業 16 医療、福祉
	8 運輸業、郵便業 17 複合サービス業
	9 卸売業、小売業 18 サービス業（他に分類されないもの）
4. 健康保険の種類 （1つだけ○）	1 国民健康保険 2 全国健康保険協会管掌健康保険（協会けんぽ、船員保険） 3 組合健康保険（健康保険組合共済） 4 その他
5. 安全衛生管理体制	健康衛生管理者：人 安全管理者：人 産業医：人 衛生管理者：人 安全衛生推進者：人

【参考】がん検診の検査方法について

- 胃がん検診（胃X線検査）
バリウム（造影剤）と造影剤（胃を膨らませる薬）を飲み、胃の中の粘膜を観察する検査です。
- 胃がん検診（胃内視鏡検査）
口または鼻から内視鏡（胃カメラ）を挿入し、胃の中を内視鏡で直接観察する検査です。
- 大腸がん検診（便潜血検査）
便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べる検査です。
- 肺がん検診（胸部X線検査）
胸部のX線（レントゲン）を撮る検査です。
- 乳がん検診（マンモグラフィ検査）
乳房を圧迫板で挟み、乳房専用のX線（レントゲン）装置で撮影する検査です。
- 子宮頸がん検診（細胞診）
子宮頸部の細胞を採取する検査です。

<貴事業所のがん検診の現状についてお伺いします>

問2 科学的な根拠により死亡率の減少が検証されている5つのがん検診を知っていますか。
(該当する番号を1つだけ○)

【国が推奨する5つのがん検診】

検診種類		対象者	検診間隔
胃がん	内視鏡	50歳以上男女	2年に1回
	X線		
	大腸がん	40歳以上男女	毎年
	肺がん		
	乳がん	40歳以上女性 20歳以上女性	2年に1回
子宮頸がん			

1 知っている	3 知らない
2 一部知っている	4 その他 ()

問3-1 貴事業所では、令和5年度に「がん検診」を実施しましたか。
それぞれのがん検診について、実施の有無をお答えください。(該当する番号を1つだけ○)
実施していないがん検診の部位がある場合には、問6(3ページ)をお答えください。
(※再検査・精密検査ではなく、最初に実施する検査(一次検診)についてお伺いします。)

部位	検査方法	実施の有無	検査方法	実施の有無
①胃がん	胃X線検査	1 有	胸部X線検査	1 有
		2 無		2 無
	胃内視鏡検査	1 有 2 無	マンモグラフィ検査	1 有 2 無
②大腸がん	便潜血検査	1 有 2 無	細胞診 (医師による採取)	1 有 2 無

(問3-1で「1 有」に1つでも○がある事業所にお伺いします。)
問3-2 令和5年度のがん検診の受診者数とがん検診を実施する対象者の範囲をお答えください。

部位	人数	対象者の範囲	
		1 全 る員に に実施 してい	2 希 して望 い者の るのみ に実施
①胃がん		1	2
②大腸がん		1	2
③肺がん		1	2
④乳がん		1	2
⑤子宮頸がん		1	2

(問3-1で「1 有」に1つでも○がある事業所にお伺いします。)
問4 がん検診の種類ごとに、実施時間帯についてお答えください。

検診の時間帯 (該当する番号をすべて○)			
1 勤務 時間内	2 (勤 務時間 外)の 午前・ 午後 の 休憩 時間	3 勤務 の 休業 日	
①胃がん	1 2	3	
②大腸がん	1 2	3	
③肺がん	1 2	3	
④乳がん	1 2	3	
⑤子宮頸がん	1 2	3	

(問3-1で「1 有」に1つでも○がある事業所にお伺いします。)
問5 貴事業所では、常用雇用者以外の従業員に対して、がん検診を実施していますか。
(がん検診の種類ごとに、該当する番号を1つだけ○)

常用雇用者以外の 従業員		対象者の範囲	
1 実施 している	2 実施 していない	1 全 員に 実施 して	2 実 施 希 望 し て い る に
①胃がん	1 2	1 2	2
②大腸がん	1 2	1 2	2
③肺がん	1 2	1 2	2
④乳がん	1 2	1 2	2
⑤子宮頸がん	1 2	1 2	2

(問3-1で「2 無」に1つでも○がある事業所にお伺いします。)
問6 がん検診を実施していない理由についてお答えください。
(がん検診の種類ごとに、該当する番号をすべて○)

1 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	2 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	3 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	4 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	5 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	6 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	7 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由	8 がん 検診 の 種 類 に 関 し て の 理 由
①胃がん	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11 12	13 14
②大腸がん	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11 12	13 14
③肺がん	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11 12	13 14
④乳がん	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11 12	13 14
⑤子宮頸がん	1 2	3 4	5 6	7 8	9 10	11 12	13 14

＜貴事業所でのがん検診実施後の対応についてお伺いします＞

問7 事業所が従業員のがん検診の結果を検診機関から入するには、従業員から同意を得る必要がありますか。
知っていますか。

1 知っている	
2 知らない	

問8 常用雇用者へのがん検診の結果通知および要精密検査該当者への受診勧奨等についてお答えください。

問8-1 常用雇用者のがん検診の結果について把握していますか。(該当する番号を1つだけ○)

1 すべての受診者の結果を把握している	
2 一部の受診者の結果を把握している	
3 把握していない	⇒ 問8-5へ
4 その他 ()	⇒ 問9へ

(問8-1で「1」または「2」とお答えの事業所にお伺いします。)

→問8-2 個人のがん検診の結果の把握の方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 がん検診を行う機関から提供を受けている	
2 本人から提供を受けている	
3 保険者から提供を受けている	
4 その他 ()	

(問8-2で「1」または「2」とお答えの事業所にお伺いします。)

→問8-3 要精密検査該当者への対応状況についてお答えください。(該当する番号を1つだけ○)

1 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を1回行う	
2 結果通知のほかに、精密検査受診の勧奨を受診が確認できるまで行う	
3 結果通知のみを行っている	⇒ 問9へ
4 結果通知等を行っていない(精密検査受診の勧奨等は、一切行っていない)	⇒ 問9へ
5 その他 ()	⇒ 問9へ

(問8-3で「1」または「2」とお答えの事業所にお伺いします。)

→問8-4 精密検査の受診勧奨等の実施方法についてお答えください。(該当する番号をすべて○)

1 文書(郵送、社内便等)	4 FAX
2 電子メール	5 面談
3 電話	6 その他 ()

(問8-4で「1」または「2」とお答えの事業所にお伺いします。)

問8-5 がん検診の個人ごとの結果を把握していない理由についてお答えください。

(該当する番号をすべて○)

1 検診結果は個人情報となるため	
2 把握するだけの体制がないため	
3 把握するだけの時間がないため	
4 希望者のみの選択実施であり個別の結果把握が困難なため	
5 検診対象者数や受診者数が把握できていないため	
6 その他 ()	

(すべての事業所にお伺いします。)

問9 従業員のがん検診の結果に所見が見られた場合、どのような環境やツールがあれば十分なサポートができと思っていますか。(該当する番号をすべて○)

1 精密検査受診の後押しができるパンフレットやチラシがある	
2 該当のがん検診の精密検査が受診できる医療機関のリストがある	
3 勤務時間内の精密検査受診が可能な制度が福利厚生としてある	
4 精密検査初回受診時に補助金がある	
5 その他 ()	

問10 常用雇用者のがん検診の精密検査結果について把握していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 すべて把握している	3 把握していない
2 一部把握している	4 その他 ()

＜貴事業所でのがん検診の受診者を増やす取組についてお伺いします＞

問11 貴事業所では、がん検診の受診者を増やす取組を実施していますか。

(該当する番号を1つだけ○)

1 実施している	⇒ 問11-1、問11-2へ
2 実施していない	⇒ 問11-3、問11-4へ(次のページ)

(問11で「1」実施している」とお答えの事業所にお伺いします。)

問11-1 実施している取組について、あてはまるものを次の中からすべて選んでください。

また、そのうち、受診者の増加に最も効果的だと考える取組を1つだけ選んでください。

	回答例	実施している取組 (該当すべてに○)	回答例	受診者増加に最も効果的だと考える取組 (1つだけ○)
(1) がん検診受診費用の補助	1	1	1	1
(2) がん検診を実施する近隣の医療機関との連携	2	2	2	2
(3) がん検診を受けやすい勤務環境づくり (がん検診受診時間を就業扱いにするなど)	3	3	3	3
(4) がん検診受診の利便性の向上 (申込方法の簡素化など)	4	4	4	4
(5) 上司から部下へのがん検診の受診勧奨	5	5	5	5
(6) 健康事業を担当するスタッフ(衛生管理者など)からのがん検診の受診勧奨	6	6	6	6
(7) 手紙や電子メール等を使った従業員個人へのがん検診の受診勧奨や情報提供	7	7	7	7
(8) 広報誌やホームページ等を使った従業員全体へのがん検診の受診勧奨や情報提供	8	8	8	8
(9) 事業所内でのがん検診に関する勉強会・講演会・セミナーの開催	9	9	9	9
(10) 市町村が作成したがん検診のチラシやパンフレット等を使った情報提供	10	10	10	10
(11) がん検診受診促進につながる助産師(ボイストプログラム等)	11	11	11	11
(12) その他 ()	12	12	12	12

(問11で「1」実施している」とお答えの事業所にお伺いします。)

問11-2 問11-1でのがん検診受診者の増加の取組のほか、実施している取組があればお答えください。

(該当する番号をすべて○)

1 運動や禁煙指導など、がん予防のためのプログラムの作成や活動を行った	
2 がん検診に関する予算を増額した	
3 「がん検診普及員」など、従業員のうちからがん予防の取組を推進する人材を指名した	
4 従業員の家族に対してがん検診受診の呼びかけ(チラシの配布等)を行った	
5 顧客や取引先に対してがん検診受診の呼びかけ(チラシの配布等)を行った	
6 行政と協働してがん予防を啓発するイベント等を実施した	
7 他の企業や事業所と協働してがん予防を啓発するイベント等を実施した	
8 その他 ()	
9 特になし	

⇒ 問12へお進みください

(問11で「2 実施していない」とお答えの事業所にお伺いします。)

問11-3 理由としてあてはまるものを次の中から選んでください。
(該当する番号をすべて○)

1	がん検診に関する予算が不足している
2	衛生管理者など保健事業を担当するスタッフが不在、または不足している
3	近隣にがん検診を実施する医療機関がない、または少ない
4	経営層が、がん検診受診の重要性や必要性を理解していない
5	従業員が、がん検診受診の重要性や必要性を理解していない
6	従業員にがん検診の受診勧奨を行う手段がない
7	その他 ()
8	特に理由はない
9	わからない

(問11で「2 実施していない」とお答えの事業所にお伺いします。)

問11-4 今後の取組の実施にあたって、行政に期待することを次の中から選んでください。
(該当する番号をすべて○)

1	経営層に向けた、がん検診受診の重要性などに関する講演会やセミナーの開催
2	従業員に対する効果的ながん検診の受診勧奨・情報提供方法の事例紹介
3	事業所でのがん検診実施のためのマニュアルの作成、配布
4	チラシ・ポスターによるがん検診の案内
5	ホームページによるがん検診の案内
6	マスメディアによるがん検診の案内
7	がん検診に関する情報やデータの提供
8	がん検診に積極的な事業所の表彰
9	その他 ()
10	特にない

<貴事業所の「治療と仕事の両立支援」に関する取組についてお伺いします>

問12 貴事業所において、がん等の継続して治療が必要な病気が発見された従業員が治療と仕事を両立できるような取組がありますか。(該当する番号を1つだけ○)

1	ある ⇒ 問13へ
2	ない ⇒ 問14へ

問13 貴事業所の治療と仕事の両立支援の取組をお答えください。(該当する番号をすべて○)

1	社員や管理職、人事・総務などを対象とした研修の実施	10	フレックスタイム制度
2	時間単位の年次有給休暇	11	相談窓口の明確化
3	傷病休暇・病欠休暇制度	12	業務内容や職種、勤務地などの変更
4	休暇期間延長制度	13	産業医等産業保健スタッフの配置
5	時差出勤	14	事業所独自の賃金等補償制度 (補助金・見舞金等含む)
6	勤務時間の変更、短時間勤務制度	15	その他
7	勤務日・勤務日数の変更		[]
8	在宅勤務制度 (テレワーク)		
9	試し出勤制度		

問14 貴事業所には、現在、がんを治療中の従業員の方はいらっしゃいますか。(該当する番号を1つだけ○)

1	いる ⇒ 問15へ
2	いない ⇒ 問16へ
3	把握していない ⇒ 問16へ

(問14で「1 いる」とお答えの事業所にお伺いします。)

問15 がんで治療中の方の就労について、本人と相談のうえ、業務内容を決めていますか。
(該当する番号を1つだけ○)

1	相談のうえ決めている
2	特に相談していない

(問14で「2 いない」「3 把握していない」とお答えの事業所にお伺いします。)

問16 今、従業員からがんになったと報告を受けたら、治療と仕事を両立できる体制を整えることができますか。
(該当する番号を1つだけ○)

1	できる
2	できない
3	わからない

(すべての事業所にお伺いします。)

問17 「事業場における治療と仕事の両立支援のためのガイドライン」を知っていますか。
(該当する番号を1つだけ○)

1	ガイドラインに基づき両立支援に取り組んでいる
2	内容を知っている
3	内容は知らないが知っている
4	知らない

問18 「がん相談支援センター (※1)」や「がん相談センターこうち (※2)」を知っていますか。
(該当する番号を1つだけ○)

1	知っている
2	知らない

※1 がん相談支援センター：全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口
※2 がん相談センターこうち：ソーレにある高知県が設置しているがんに関する相談窓口

調査票に無記入箇所や不明な箇所があった場合、調査担当者より照会をさせていただく場合がございます。

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。

従業員のがん検診の受診状況等に関する調査

ID : 200001 従業員向け

○ この調査票では、「がん検診の受診」や「仕事とがん治療の両立」についての状況や意識などについてお伺いし、今後の高知県のがん対策に関する取組に反映させることを目的に実施するものです。

○ 調査結果は、個人が特定されないよう統計処理を行います。

○ この調査では、国が推奨する5つの部位のがん検診を中心にお伺いします。
(胃、大腸、肺、乳、子宮)

○ 「がん検診」という名称の検診を受けた場合だけではなく、職場の定期健康診断や人間ドック等のがんの検査を受けた場合も含めてお答えください。

例：バリウムを飲みX線を取る検査＝胃がん検診
胸部のX線（レントゲン）を取る検査＝肺がん検診

○ 調査票は全部で6ページで、回答は10分ほどで終わります。

○ 回答はこの調査票に直接ご記入ください。



ご回答期限 令和6年6月19日（水）

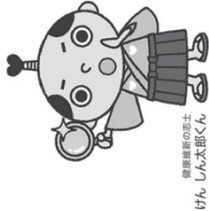
本調査の趣旨をご理解いただき、回答へのご協力をお願いいたします。

回答いただいた方の中から抽選で20名様に5,000円相当の賞品をプレゼント！

高知県産和牛 5,000円分 5名様 四万十産うなぎ 5,000円分 5名様
高知県産ぶどう 5,000円分 5名様 QUOカード 5,000円分 5名様

当選された方へは賞品を事業所へお送りしますので、以下へご記入をお願いいたします。
ご記入いただいた情報は、当選者への賞品の発送についてのみに使用いたします。
誤記文は記載漏れがあり、連絡又は賞品が到達しなかった場合には、当選は無効とさせていただきます。

事業所名	電話
郵便番号	住所



(調査受託者：返送・問い合わせ先)
せるほ株式会社
(〒780-0945 高知市本宮町105番地25)
電話番号：088-855-6101 (平日9:00~17:00)
FAX：088-855-6102
(調査実施主体)
高知県 健康政策部 健康対策課
(〒780-8570 高知県高知市丸ノ内1丁目2番20号)

くあなた自身に関することについてお伺いします>
問1 以下についてお答えください。

性別	1 男性	2 女性	3 その他
年齢	歳 (令和6年4月1日現在)		
お住まいの市町村	市・町・村		
あなたは今の健康状態をどのように感じていますか。(該当する番号を1つだけ○)			
1 健康である	4 健康でない		
2 どちらかといえば健康である	5 わからない		
3 どちらかといえば健康でない			
あなたの周りで、がんにかかった方はいらっしゃいますか。(該当する番号をすべて○)			
1 あなた	5 子	9 友人	
2 配偶者	6 孫	10 知人	
3 父母	7 兄弟姉妹	11 同僚	
4 祖父母	8 他の親族	12 いらない、わからない	
仕事の業種 (該当する番号を1つだけ○)			
1 農業、林業	10 金融業・保険業		
2 漁業	11 不動産業、物品賃貸業		
3 鉱業、採石業、砂利採取業	12 学術研究、専門・技術サービス業		
4 建設業	13 宿泊業、飲食サービス業		
5 製造業	14 生活関連サービス業、娯楽業		
6 電気・ガス・熱供給・水道業	15 教育、学習支援業		
7 情報通信業	16 医療、福祉		
8 運輸業、郵便業	17 複合サービス業		
9 卸売業、小売業	18 サービス業 (他に分類されないもの)		
仕事の雇用形態 (該当する番号を1つだけ○)			
1 期間を定めて雇われている			
2 1か月以上の期間を定めて雇われている			
3 1か月未満の期間を定めて雇われている			

＜がんに対する印象・認識についてお伺いします＞

問 2-1 あなたは、がんについてどのような印象を持っていますか。
(該当する番号を1つだけ○)

1	こわいと思わない	⇒	問 3へ
2	どちらかといえばこわいと思わない	⇒	問 3へ
3	どちらかといえばこわいと思う		
4	こわいと思う		
5	わからない	⇒	問 3へ

(問 2-1で「3. どちらかといえばこわいと思う」「4. こわいと思う」とお答えの方にお伺いします。)

問 2-2 あなたが、がんをこわいと思う理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

1	がんが死に至る場合があるから
2	がんそのものや治療により、痛みなどの症状が出る場合があるから
3	がんが治っても、後遺症が残る場合があるから
4	がんの治療費が高額になる場合があるから
5	がんによって仕事を長期間休むか、辞めざるをえない場合があるから
6	治療を受けるための医療機関を見つけるのが大変そうだから
7	治療や療養には、家族や友人などに負担をかける場合があるから
8	その他 ()

＜あなたの「がん検診」の受診状況についてお伺いします＞

問 3 あなたは過去2年間にがん検診を受けましたか。

○ 胃X線検査
バリウム (造影剤) と発泡剤 (胃を膨らませる薬) を飲み、胃の中の粘膜を観察する検査です。
○ 胃内視鏡検査
口または鼻から内視鏡 (胃カメラ) を挿入し、胃の中を内視鏡で直接観察する検査です。
○ 大腸がん検診 (便潜血検査)
便を採取して、便に混じった大腸からの出血を調べる検査です。
○ 肺がん検診 (胸部X線検査)
胸部のX線 (レントゲン) を撮る検査です。
(女性の方のみ)
○ 乳がん検診 (マンモグラフィ検査)
乳房を圧迫板で挟み、乳房専用のX線 (レントゲン) 装置で撮影する検査です。
○ 子宮頸がん検診 (細胞診)
子宮頸部の細胞を採取する検査です。

1	受けた	⇒	問 4-1へ
2	受けていない	⇒	問 4-2へ

(問 3で「1. 受けた」とお答えの方にお伺いします。)

問 4-1 あなたががん検診を受けた理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

1	がん検診の対象年齢だったから	12	早朝・夜間や休日に受診できたから
2	気になる症状があったから	13	費用が無料だったから
3	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていたから	14	費用が安かったから
4	職場や市町村からお知らせ・案内が来たから	15	家族ががんにかかったから
5	家族に受診を勧められたから	16	友人ががんにかかったから
6	友人に受診を勧められたから	17	ニュースなどで有名人ががんにかかったことを知ったから
7	検診を勧める情報を見聞きしたから	18	自分の健康管理のため
8	自宅や職場の近くで受診できたから	19	過去に自分ががんにかかったことがあるから
9	かかりつけ医で受診できたから	20	その他 ()
10	医師の指示や勧めがあったから	そのうち最も大きな理由 (口の中に数字を記入) ⇒⇒⇒	
11	勤務時間中に受けられたから		

(問 3で「2. 受けていない」とお答えの方にお伺いします。)

問 4-2 あなたががん検診を受けなかった理由は何ですか。(該当する番号をすべて○)

1	がん検診の対象年齢ではないから	12	がん検診そのものを知らないから
2	健康診断や人間ドックの項目・内容に含まれていなかったから	13	うっかり受診するのを忘れてしまったから
3	検査に痛みや苦しさがあると思うから	14	忙しいため、がん検診を受ける時間がないから
4	費用が高いくから	15	自宅や職場のそばに受診できるところがないから
5	がん検診に手間や時間を割きたくないから	16	平日夜間や休日に受診できる医療機関が近くにないから
6	がんの見落としなど、検診に不信感があるから	17	心配なときはいつでも医療機関を受診できるから
7	がんが見つかることで今までの生活や環境が変わりそうだから	18	健康に自信があるから
8	職場や市町村からお知らせ・案内が来なかったから	19	面倒だったから
9	どこでどのように受診すればよいかわからないから	20	恥ずかしいから
10	その他 ()	21	その他 ()
そのうち最も大きな理由 (口の中に数字を記入) ⇒⇒⇒			
11	どのような検査をされるのかわからないから		

(問 5からはすべての方にお伺いします。)

問 5 今まで、がん検診をどのような機会に受けましたか。(受診回数の多い番号を1つだけ○)

1	職場におけるがん検診 (定期健診・補助を受けての人間ドック等)
2	市町村が行うがん検診
3	全額自費で個人的に検診を受けた (人間ドック等)
4	その他 ()

問6 どのようなことがあれば、がん検診を受けたいと思いますか。（該当する番号をすべて○）

1	がん予防や気になる症状について、検診受診時にアドバイス等が受けられる	10	無料で受診できる
2	休暇を取らずに勤務時間中に受診できる	11	安い費用で受診できる
3	自宅の近くで受診できる	12	短い時間で受診できる
4	職場もしくは職場の近くで受診できる	13	同性の医師や技師を希望できる
5	自宅や職場のある市町村以外の自治体で受診できる	14	予約不要で受診できる
6	早朝・夜間や休日に受けられる	15	検診受診中に託児サービスを利用できる
7	電話・インターネット・はがき等で簡単にがん検診の予約ができる	16	検査に伴う苦痛がない
8	かかりつけ医で受診できる	17	職場の定期健康診断と一緒に受診できる
9	各がん検診を一度に受診できる	18	どんな条件でもがん検診を受診しようと思わない
		19	その他（ ）
			そのうち最も大きな理由 (□の中に数字を記入) ⇒⇒⇒

問7 会社は従業員の健康状態を把握する必要があるため、本人の同意のうえで従業員個人のがん検診の結果を把握する場合があります。会社の担当者に結果を把握されることについてどう思われますか。（該当する番号を1つだけ○）

1	個人情報なので会社に知られたくない
2	会社が従業員の健康状態を把握することに抵抗はない
3	抵抗はあるが、会社には知っておいてもらいたい
4	その他（ ）

問8 がん検診の精密検査の対象となった場合、あなたはどのように行動すると思いますか。（検診結果に何らかの所見の記載があったり、精密検査を受けにくいように指示があった場合）（該当する番号を1つだけ○）

1	すぐ精密検査を受ける
2	体調が悪ければ精密検査を受ける
3	精密検査を受けない
4	その他（ ）

＜がん検診受診情報の入手経緯についてお伺いします＞

問9-1 がん検診の受診を勧める情報が様々な方法で発信されていますが、あなたは、これまでにこのような情報を見聞きしたことがありますか。（該当する番号を1つだけ○）

1	ある	2	ない
---	----	---	----

（問9-1で「1 ある」とお答えの方は、問9-2から問9-3にお答えください。）

→問9-2 がん検診の受診を勧める情報をどこで見聞きましたか。（該当する番号をすべて○）

1	テレビ	8	医療機関
2	ラジオ	9	薬局
3	自治体の広報（広報紙、自治体のホームページ）	10	公共施設（役所、保健所、公民館等）に設置したポスター、チラシ等
4	インターネット（自治体のホームページ以外）	11	まちなか、商業施設に設置したポスター
5	職場の広報や連絡等（広報紙、電子メール）	12	新聞
6	市町村から自宅（本人、家族）に郵送された検診案内	13	その他
7	職場で本人あてに配付された検診案内		

問9-3 がん検診の受診を勧める情報を見聞きして、実際に受診しようと思いましたが、または受診しましたが。（該当する番号を1つだけ○）

1	情報を見聞きする前から受診していた
2	情報を見聞きして受診しようと思い、実際に受診した
3	情報を見聞きして受診しようと思ったが、実際には受診しなかった
4	受診しようとは思わなかった

問10 お住まいの市町村のがん対策の取組を知っていますか。（該当する番号をすべて○）

1	対象年齢の方へのがん検診無料クーポン券の発行
2	がん検診受診券の発行
3	平日夜間や土日がん検診の実施
4	住んでいる市町村以外でがん検診を受診できる（広域がん検診）
5	がん検診のウェブ申し込み

問11 県のがん対策の取組を知っていますか。（該当する番号をすべて○）

1	テレビCMやインターネット、SNS広告でがん検診受診啓発（※1）
2	一緒に「行こう！がん検診」キャンペーン（※2）
3	子宮頸がん無料検診イベント
4	子宮頸がん（HPV）ワクチン接種のInstagram、LINE広告

※1 テレビCM



※2 SNS広告



＜治療と仕事の両立支援についてお伺いします＞

問12 「治療と仕事の両立支援」とは、がん等の継続して治療が必要な方（治療をしながら働きたいという思いがあり、主治医によってそれが可能と判断された方）が適切な治療を受けながら働き続けられるよう支援する取組のことです。
「治療と仕事の両立支援」の取組について知っていましたか。（該当する番号を1つだけ○）

1	知っていた
2	知らなかった

問13 あなたの職場は、がんの治療や検査をしながら働き続けられる環境だと思いますか。（該当する番号を1つだけ○）

1	そう思う	⇒	問15へ	3	どちらかといえばそう思わない
2	どちらかといえばそう思う	⇒	問15へ	4	そう思わない

（問13で「3.どちらかといえばそう思わない」「4.そう思わない」とお答えの方にお伺いします。）
問14 がんの治療や検査をしながら働き続けることを難しくさせている最も大きな理由は何だと思いますか。（該当する番号を1つだけ○）

1	代わりには仕事をする人がいない、または、いても頼みにくいから
2	職場が休むことを許してくれないかどうか分からないから
3	がんの治療・検査と仕事の両立が体力的に困難だから
4	休むと収入が減ってしまうから
5	がんの治療・検査と仕事の両立が精神的に困難だから
6	休むと職場での評価が下がるから
7	その他（ ）

（すべての方にお伺いします。）

問15 働く意欲のあるがん患者が働き続けられるようにするためには、どのような取組が必要だと思いますか。（該当する番号をすべて○）

1	病気の治療や通院のために短時間勤務が活用できること
2	1時間単位の休暇や長期の休暇が取れるなど柔軟な休暇制度
3	在宅勤務を取り入れること
4	がん患者と産業医と主治医の連携
5	企業向けセミナーなど、職場の理解を深めるための広報啓発
6	主治医が就業環境への配慮を求める意見書を提出すること
7	その他（ ）

問16 「がん相談支援センター（※1）」や「がん相談センターこうち（※2）」を知っていますか。（該当する番号を1つだけ○）

1	知っている
2	知らない

※1 がん相談支援センター：全国のがん診療連携拠点病院などに設置されているがんに関する相談窓口
※2 がん相談センターこうち：ソールにある高知県が設置しているがんに関する相談窓口

～ご案内～

県では「高知県版がんサポートブック」を作成し、主に医療機関でがん患者やそのご家族にお渡ししています。がんに関する相談窓口、治療と仕事の両立、経済面での支援などの情報を掲載しています。



健康対策HP

質問は以上です。ご協力いただき、ありがとうございました。